

第17期決算公告

2017年6月6日

東京都渋谷区神宮前5丁目7番地20号
株式会社JTBグランドツアー&サービス
代表取締役社長 飯田 晃

貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	652,757	流動負債	417,676
現金及び預金	1,498	営業未払金	124,792
営業未収金	83,199	未払金	21,285
棚卸資産	4,071	未払費用	13,342
営業前払金	61,165	未払法人税等	737
前払金	2,491	営業前受金	255,467
前払費用	2,709	預り金	2,051
繰延税金資産	4,830		
短期貸付金	475,930	固定負債	7,980
未収金	173	役員退職慰労引当金	7,980
未収消費税等	16,650		
立替金	36		
		負債合計	425,656
固定資産	73,524	純資産の部	
有形固定資産	26,827	株主資本	300,624
建物附属設備	14,431	資本金	100,000
器具備品	12,396	資本剰余金	25,000
無形固定資産	7,747	資本準備金	25,000
ソフトウェア	7,747	利益剰余金	175,624
投資その他の資産	38,948	その他利益剰余金	175,624
差入保証金	35,400	繰越利益剰余金	175,624
長期前払費用	770	(うち当期純利益)	(7,327)
繰延税金資産	2,777		
		純資産合計	300,624
資産合計	726,281	負債・純資産合計	726,281

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示している。

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

1. 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を適用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産・・・・・・・・定率法を適用しております。

ただし、平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した建物附属設備及び構築物は、定額法を適用しております。

(2) 無形固定資産・・・・・・・・定額法を適用しております。

なお、ソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間（5 年）に基づく定額法を適用しております。

3. 引当金の計上基準

役員退職慰労引当金・・・役員退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理・・・税抜方式によっております。

(2) 連結納税制度・・・・・・・・連結納税制度を適用しております。

【会計方針の変更に関する注記】

（平成 28 年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成 28 年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第 32 号 平成 28 年 6 月 17 日）を当事業年度に適用し、平成 28 年 4 月 1 日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法へ変更しております。

なお、これによる当事業年度の営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益に与える影響は軽微であります。

【追加情報】

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第 26 号 平成 28 年 3 月 28 日）を当事業年度の期首から適用しております。